



令和6年2月発行
島こども園

今年は例年より暖冬なようですが、その分いつもとは違う感染症が流行しているようです。低温・低湿はウイルスが大好きな環境です。まだまだインフルエンザも流行中です。ウイルスを寄せつけない丈夫な体作りと環境作りに気を配り、今年の冬も元気に乗り切りましょう。

1月の罹患状況

- ・熱 12名
- ・咳、鼻水、かぜ 8名
- ・胃腸炎 2名
- ・腹痛 1名
- ・けが 2名
- ・体調不良 7名
- ・通院 6名

- ・インフルエンザ 1名
- ・アデノウイルス感染症 10名
(プール熱8はやり目2)

1月半ばからアデノウイルス感染症が流行中です。発熱・頭痛・のどの痛み・目の充血・目やに・胃腸炎等と症状が人により異なるため注意が必要です。診断後、症状が消えてから2日経過後まで登園ができませんので、診断（疑いを含む）された際は必ず園にご連絡をお願いします。

暖かく着るコツ

寒さが厳しくなってきましたが、もこもこ厚着では活発に動けません。上手に衣服を着るコツを押さえれば、薄着でも平気！ 寒さに負けず、元気にあそべますね。

薄着であったかのコツ

肌着を着る
(綿100%がお勧め)

重ね着する
(薄手の長そでシャツなど)

襟やそでが縮まった服を選ぶ

スポンの中にシャツを入れて体温を逃がさない

外に出るときはベストやジャンパーなどで調節する

※園内は暖かいので半袖の肌着の上に長袖でも大丈夫ですよ！

非常持ち出し袋をチェック！

災害に備えて非常持ち出し袋を買って、そのままになっていませんか？
市販のものは大人用のものなので、お子さんの年齢に合わせて必要なものを補充しておきましょう。
まずは、1泊2日の旅行の用意をするつもりで考えると、そろえやすいかもしれません。

乳幼児用の非常持ち出し袋に入れておきたいもの

- おむつ** おむつを卒業していても、慣れない環境でおむつが必要になる場合も。
- おしりふき**
液体ミルクやレトルトの離乳食・哺乳瓶
数日分あればベスト。
- 着替え** 少し大きめのものを入れておき、定期的に入れ替えるとムダになりません。
- おもちゃ** 緊張を和らげてくれます。
- ミネラルウォーター** 500mlを2～3本。

おむつやおしりふき、授乳用のケープなどをまとめた「外出用のバッグ」を常時置いておけば、非常時にそのまま使える持ち出し袋になります。

